



MECENAT
AWARDS
2020

2020年11月20日発行

- 発行人
尾崎元規
- 編集人
佐藤華名子 | 齊藤 望 | 吉浜亜吐加 | 澤田澄子
公益社団法人企業メセナ協議会
- デザイン
NDCグラフィックス
- 印刷
株式会社耕文社



発行
公益社団法人企業メセナ協議会
108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセビル8階
Tel. 03-5439-4520 | Fax.03-5439-4521

● 公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業や芸術・文化にかかわる個人・団体が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた
社会創造に取り組んでいます。

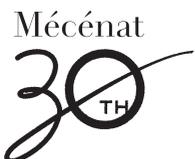
詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



MECENAT
AWARDS
2020

メセナアワード2020



(公社)企業メセナ協議会は
2020年に30周年を迎えました

メセナアワード



企業によるメセナの充実と
社会からの関心を高めることを目的に、
1991年に「メセナ大賞」(2003年より
「メセナアワード」に改称)を創設しました。
2019年までに、全国各地の優れた
メセナ活動221件を表彰してきました。

2014年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、
メセナ認定制度「This is MECENAT」を
スタートしました。

これを機に、「メセナアワード」は
「This is MECENAT」の認定活動の中から、
特に優れた7活動を表彰しています。

02 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

03 メセナアワード2020 受賞活動

04 2020年度のメセナアワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長 / [株]電通 片島康彦

05 メセナアワード トロフィー

06 大賞

メセナ大賞 ————— [公財]鹿島美術財団

08 トップ・インタビュー

研究者への継続的な助成で若手を育て、美術界を下支えする
[公財]鹿島美術財団 専務理事 高橋 司

10 優秀賞

パンと絵本でメルヘン賞 ——— [株]アンデルセン・パン生活文化研究所
アートで街を充電しま賞 ——— 鬼塚電気工事 [株]
クラシックを♪♪咲かせま賞 — [公財]ソニー音楽財団
並んでも食べたい音楽で賞 — [株]原田
琉球の心いちまでいん賞 ——— [株]琉球新報社

20 特別賞

文化庁長官賞 ————— [株]資生堂

22 選考評

24 これまでの受賞活動

30 This is MECENAT 2020 認定活動一覧

34 [公社]企業メセナ協議会 会員

36 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2020」の受賞活動が決定いたしました。受賞される企業、企業財団の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団などに対して、1991年に「メセナ大賞」として創設。2003年に「メセナアワード」と改称し、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。協議会は1990年の設立から、本年度で30周年を迎え、本賞も30回目という記念すべき節目の年のご受賞となります。

「メセナアワード2020」はメセナ認定制度「This is MECENAT 2019」に登録された活動を選考対象としています。今年も全国で多様な活動が認定され、各地域で行われている多彩なメセナ活動の姿が浮き彫りになりました。メセナの裾野の広さ、豊かさが実感され、いずれも素晴らしい活動を日々推進されている企業のご努力に心からの敬意を表するとともに、審査員の皆さまには選考にあたり、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

今回、若手研究者の育成への長年にわたる貢献、アーティストや産学官連携による地域振興への取り組み、広く創作の機会を提供する活動、音楽による次世代育成や地域交流に貢献する活動、伝統芸能を守り継承に寄与する活動、アートによる社会価値の創造を目指し挑戦する活動などが受賞されました。

協議会として、コロナ禍による変化をふまえながら、これからも時代とともに進化・深化する企業メセナの役割を発信し、企業をはじめ芸術文化にかかわる機関、団体、アーティストの皆さまとともに、文化と経済の両輪による豊かな社会の創造に努めてまいります。

引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナアワード2020 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ(芸術・文化振興による社会創造)活動を表彰する「メセナアワード」。記念すべき30回目を迎えた本年は「This is MECENAT 2019」で認定された全国165件(93社・団体)の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞および特別賞として文化庁長官賞が選ばれました。

大賞

メセナ大賞

公益財団法人鹿島美術財団
鹿島美術財団賞

優秀賞

パンと絵本でメルヘン賞

株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所
アンデルセンのメルヘン大賞

アートで街を充電しま賞

鬼塚電気工事株式会社
プロジェクトONICO

クラシックを♪♪咲かせま賞

公益財団法人ソニー音楽財団
子どもたちへの良質なクラシック音楽の提供および音楽を通じた教育活動助成や若手演奏家の支援

並んでも食べたい音楽で賞

株式会社原田
未来の音楽文化のための芸術文化支援活動

琉球の心いちまでいん賞

株式会社琉球新報社
琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭

特別賞

文化庁長官賞

株式会社資生堂
資生堂ギャラリーの企画・運営

※優秀賞にはそれぞれ特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

2020年度のメセナアワード

「メセナアワード2020」受賞企業並びに団体の皆さま、誠におめでとうございます。

年明け以降はコロナ禍の影響により、予定していた活動に制約を受けたり、中止・延期せざるをえなかったりと、各企業の皆さまにおかれましては、これまで経験したことのない未曾有の状況への対応に突如即断を求められたのではないかと、思われます。そのような中、今年度は「This is MECENAT 2019」に認定された165案件を選考対象に、特に優れた活動をメセナアワードとして顕彰いたします。

地道でありながら学術性の高い活動、次世代を担う若者やアーティストを支援する活動、文化・芸術をより身近なものとするためのきっかけづくりとなる活動、アートを通じて地域課題を解決していく活動、伝統芸能継承と発展を支える活動など企業の経営資源を活かした幅広い取り組みが選出されました。

コロナ禍で文化・芸術の分野も多大なる影響を受けており、アーティスト、各種文化・芸術団体なども危機的な状況にあります。企業メセナ協議会が30周年を迎えた今年ほど、企業による文化・芸術の振興を図るメセナ活動の価値が高く認識された年は過去になかったのではないのでしょうか？

With コロナ、After コロナに向け、今まさに各企業が英知を結集させ、デジタルなどの力を活用して、今までとは全く発想を変えた新しいイノベティブなメセナ活動を模索・挑戦されています。より豊かな文化・芸術による社会創造の場を提供してくれることでしょう。来年度以降のメセナアワードの表彰が、今から楽しみでなりません。

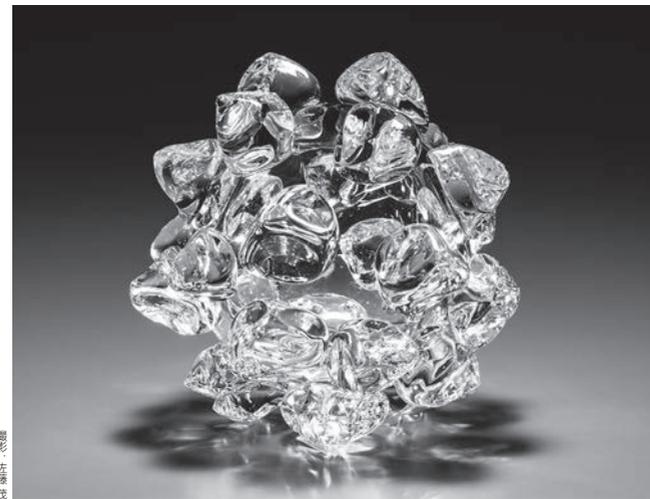
【公社】企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
株式会社電通 総務局社会貢献部 シニア・ディレクター

片島康彦

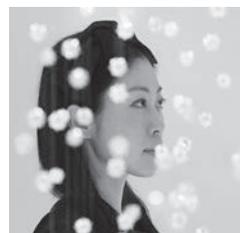
メセナアワード トロフィー メセナ大賞 | 優秀賞5賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。
協力：[株]ワコールアートセンター

The seed
of
light
2020年度作品
120×120×120mm
ガラス



撮影：佐藤茂



撮影：Hiromi-Shinada

2018-2020 トロフィー制作 青木美歌 | あおき・みか

平成29年度ポーラ美術振興財団在外研修員としてアイスランドにて研修。武蔵野美術大学卒業後、文化庁新進芸術家海外研修制度にてイギリスへ留学。Royal College of Art修士課程修了。菌類やウイルス、植物細胞など、有機的なフォルムをモチーフに、目に見えない生命の在りようをテーマとした作品を発表している。
<http://www.mikaaki.jp>

作品紹介 ● 多様化するメセナ活動に共通するモチーフを考えた際に、種子の形態のイメージがアイデアの中に出てきました。それは、活動に携わった人々は皆、輝く種を受け取るような行為になると感じたからです。一人ひとりの中で感性が育まれ、いずれ花を咲かせたり、大きな木になるなど、豊かな森のような社会をつくる担い手になっていく可能性を秘めています。活動に参加する人にチャンスを与えること、それが未来につながっていくことから、「The seed of light」(光の種)というタイトルをつけました。

光があたることで、キラキラと煌きます。吹きガラスのテクニックで制作しており、一つひとつが個性を持った形態をしています。ガラスという素材が持つ有機的な表情や、光を透過させたときに発生する影もお楽しみいただけましたら幸いです。

公益財団法人鹿島美術財団 鹿島美術財団賞

【活動地域：全国各地 | 海外】

鹿島美術財団は、「美術の振興をはかり、日本の文化の向上と発展に寄与する」ことを目的に、1982年に設立された。主に全国の若手・中堅の美術研究者を対象に、美術に関する調査研究助成を始め、出版援助や国際交流援助、美術講演会の開催などの事業を行う。設立からおよそ40年にわたり、約2,600件(総額約20億6,000万円)を助成してきた。

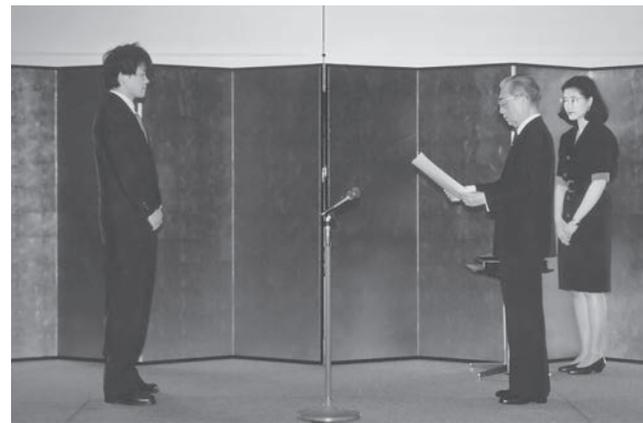
1994年の第1回に始まる「鹿島美術財団賞」は、毎年、美術に関する調査研究の助成者の研究成果をまとめた報告論文『鹿島美術研究』の中から、特に優れたものに対して贈呈している。主に絵画や美術史、美術館学(美術品の保存・修復・維持など)に関する調査研究を対象に、テーマや地域、時代、考察手法など、幅広く美術研究全体に開かれており、5名の選考委員によって日本・東洋美術部門、西洋美術部門で1名ずつが選ばれる。授賞式では賞状と副賞50万円が授与されるほか、150名ほどの招待者を前に研究発表会が行われる。

受賞を経て、大学や研究機関の職に就き、執筆・講演依頼が来るようになったという声も多く、「自身のキャリアに影響を受けた」という受賞者は8割近い。科研費などの申請権利を手にする機会が限られた美術館や博物館所属の若手研究者にとって、同財団の助成は数少ない励みであり、賞が大きな精神的支援も果たしている。今後の研究にむけて、著書の出版や論文の発表機会を目指し、出版援助やメディアへの紹介など、受賞後のステップアップ支援を求める声も多くある。

長く険しい道のりの中で、背中を押してもらったことへの感謝とともに、自分を信じて前へ進んでいく大切さが研究のさらなる前進につながっている。財団の継続的な支援が、これからも優れた研究を引き出し、美術界全体の質を高めていく。

評価ポイント

- 数少ない美術研究への支援を長年継続しており、若手研究者の育成に貢献している。
- 美術界を支える多くの人材を顕在化し、研究の質を高め、芸術文化全体の発展に寄与している。



公益財団法人鹿島美術財団
団体プロフィール
[2020年6月現在]



団体所在地：東京都港区
設立年：1982年
基本財産：68億円
職員数：5名
主な事業：美術に関する調査研究、
出版物の刊行、国際交流の助成援助、
美術普及振興など
URL：<http://www.kajima-fa.or.jp/>



[上] 第1回「鹿島美術財団賞」授賞式(1994年)

[下] 受賞者の研究発表後、選考委員(左)による司会のもと、質疑応答が行われる

トップ・インタビュー

研究者への継続的な助成で 若手を育て、美術界を下支えする

公益財団法人鹿島美術財団 専務理事 高橋 司

このたびは「メセナアワード 2020」メセナ大賞のご受賞、誠にありがとうございます。数少ない美術研究への支援を長年継続し、若手研究者の育成に貢献している点、美術界を支える人材を顕在化し、研究の質を高め、芸術文化全体の発展に寄与している点が高く評価されました。

ありがとうございます。美術研究への助成という、一般には中々注目されづらい活動をこのように評価いただき、大変うれしく思っています。財団賞の発案者は、当時、選考委員であった青柳正規理事(元・文化庁長官、現・多摩美術大学理事長)で、青柳理事ご自身も当財団の最初の助成者の一人です。財団賞は、今年で27回を数え、現在では日本美術界の三冠と称されるまでになりました。第1回の財団賞受賞者が第一線の教授として活躍されるようになり、今度は教え子の一人がまた、財団賞を受賞されるということがあるなど、38年にわたって地道に行ってきた事業の成果が、着実に根づいてきていると感じています。

1982年に設立されましたが、財団が設立された当時の経緯をお聞かせください。

鹿島建設「中興の祖」といわれる鹿島守之助氏の妻・卯女(うめ)名誉会長の美術に対する深い思いから、鹿島美術財団は誕生しました。若いころにイタリア・ローマに3年ほど滞在した経験を持ち、また洋画家・岡田三郎助に師事するなど絵画に造詣の深かった鹿島卯女名誉会長は、後年「何か美術のために役に立ちたい」と考えるようになったそうです。

芸術家の作品に賞を授ける構想もあった中で、財団による援助の対象を「美術研究」と定めるには、現在も選考委員をご担当いただいている美術史家・高階秀爾先生とのご縁によるところが大きく関係しています。高階先生は、鹿島卯女名誉会長の長男で現在の理事長であります鹿島昭一鹿島建設(株)取締役相談役と小中学校の同窓で、当時から親交があったそうです。財団立ち上げの折にもアドバイスをいただき、現在の財団の活動である、①調査研究助成②出版援助③国際交流援助という三本柱ができました。



たかはし つかさ



1948年4月20日生まれ
早稲田大学商学部卒
1971年 鹿島建設株式会社入社
1984年 営業本部営業推進部
情報課長代理
1986年 営業本部企画部企画課長
1989年 建築設計本部総務部
秘書課長
2001年 建築設計本部
事務統括グループリーダー
2003年 建築設計本部本部次長
2008年 鹿島美術財団専務理事
2019年 鹿島美術財団専務理事

残念ながら鹿島卯女名誉会長は、財団設立の直前に急逝してしまうのですが、鹿島昭一理事長がその遺志を継いで今日まで活動を続けてきました。日本学術振興会の科学研究費では一部、対象外になってしまうものも、優れた研究であれば所属機関が大学でも美術館でも国公立私立を問わず、漏れなく援助できるよう、また選考の際にも、東京だけでなく全国から応募しやすい推薦委員制度の仕組みを整えています。

私たちがもう一つ大切にしているのが、本事業を通して研究者同士の交流を図ることです。毎年実施している研究報告会には、選考対象となった研究者は全員参加できるので、互いに刺激を与え合いながらネットワークを築ける場となっています。またそのような会とは別に、美術の普及振興を目的にした講演会も年に一度実施しています。新型コロナウイルスの影響で2020年は開催を延期いたしました。来年以降は状況に合わせたかたちを検討していきたいです。

**顕彰事業の今後の展開について、
どのようにお考えでしょうか？**

まず現状の調査研究助成の事業については、2021年以降予算を増額して、財団賞受賞者への副賞を増額する予定です。また若手研究者への支援としては、かなり定着してきている実感がありますので、中堅以上の研究者への助成制度をさらに充実させていきたいと考えています。具体的には、3年間研究して、その成果を本にまとめて出版してもらうという内容です。今年度より、財団賞の第11回受賞者へ助成しています。

こうした当財団の活動については、美術界の中ではおかげさまで徐々に知名度を獲得してきていますが、今後は業界を超えて、より多くの方々に知っていただき、美術界によりよい貢献をするべく邁進してまいります。
[聞き手・構成：中森葉月]

株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所 アンデルセンのメルヘン大賞

【活動地域：日本全国】

「アンデルセンのメルヘン大賞」は、1983年にベーカリー アンデルセングループの創業35周年を記念して創設された公募大賞で、第1回から一貫して「身近な暮らしの中で感じたこと、感動したこと、想像したことなどを自由につづってください」を募集テーマとしている。これは同グループがパンを通じて「食卓に幸せを運ぶ」という企業理念をもとに事業を展開していることから、日々の生活を大切に、そこで感じたことを物語にしてほしいという思いが込められている。

同賞は、選考委員長が全作品を読み予備選考をしたのち、毎回異なる絵本画家・イラストレーター5名によって最終選考が行われ、選考委員がそれぞれ自ら選んだ作品に挿絵を描き「アンデルセンのメルヘン文庫」として刊行される。同賞が物語を媒体とした心の触れ合い、感性の共有に重きを置いていることからこのような選考方法となっており、授賞式は童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの生誕の4月2日に開催され、受賞者と選考委員がともに語り、感動と共感の輪を広げる場となっている。

物語のために描かれた挿絵原画は、期間を設けて、授賞式会場でもあるグループの旗艦店 広島アンデルセンで鑑賞することができる。2018・2019年は、物語を聴くことの楽しさも広げようと、受賞作品の朗読会を開催し、デンマーク語で温かな居心地のよい雰囲気を出す「ヒュッグ」な朗読会などを実施した。

同賞には、これまでに延べ68,433作品の応募があり、広く創作の機会を提供してきた。これからも、物語を紡ぎ、また物語を聴くという豊かな時間を、人々の生活に届けていく。

評価ポイント

- 本業のパンづくりからくる思いを絵本に込め、長年にわたり童話創作の機会を提供している。
- 受賞者と選考委員の共同作業という独自の形式で、童話愛する人々の心をつなげている。



【上】メルヘン文庫は、アンデルセンの直営店がある地域を中心に、小学校などにも寄贈され、今回37集を刊行

【下】授賞式は、物語を書いた受賞者と作画した選考委員が初めて出会い、共感を広げる場となっている

株式会社アンデルセン・
パン生活文化研究所
企業プロフィール
[2020年4月現在]

- 本社所在地：広島県広島市
創業年：1948年
資本金：8,000万円
従業員数：93名
(グループ連結 6,987名)
主な事業：パンの製造販売をしている
アンデルセングループの持ち株会社
URL：<https://www.andersen-group.jp/>

鬼塚電気工事株式会社 プロジェクトONICO

【活動地域：大分県】

新産業都市として発展した大分県で、鬼塚電気工事は長年にわたって県内の多くの代表的建築物に電気工事業として携わってきた。

同社がメセナ活動を始めたきっかけは、2011年当時、地域への危機感から芸術・文化の力で都市再生を図る必要性があると、地元経済同友会や県をまきこみ提言していったことに遡る。その後、県はクリエイティブな手法による新たな産業創出を目指す「クリエイティブ・プラットフォーム構築事業」を開始。「プロジェクト ONICO」は同構築事業のネットワークを活用し、クリエイターや大分県立芸術文化短期大学と協働する産学官連携プロジェクトとして、電気工事の領域から地域の課題解決を目的として行っている。

代表的な活動としては、災害時も利用できる無料充電ステーション「鬼桜」と「ONICO」の制作と中心市街地への設置が挙げられる。これらは防災に役立つコンテンツの発信や子ども図書館といった機能も備えているため、地域住民の新たなコミュニティスポットとなっている。「ラグビーワールドカップ2019」大分開催時には外国人観光客も集い、にぎわいをみせた。本活動は社内の有志を中心に運営されているが、広報や制作、設置の際には社員総出で取り組む。

2020年春には大分県と「災害時における電気設備等の応急対策に関する協定」を結んでいる。コンパクトに充電機器を詰め込んだ防災セット「ONICOBACO」を制作し、7月中旬の豪雨では、日田市中津江で孤立した避難所への電気設備の整備を行うなど、活動が広がりをみせている。アートを起点に、ONICOは今日も大分の街を充電している。

評価ポイント

- 産学官の連携により、新たな視点から確かな技術で、地域の課題にこたえている。
- 本業で培ってきたノウハウを活かし、アートを起点に災害支援へと活動が発展している。



鬼塚電気工事株式会社
企業プロフィール
[2020年10月現在]



本社所在地：大分県大分市
設立年：1955年
資本金：4,900万円
従業員数：102名
主な事業：電気工事業、管工事業、
電気通信工事業ほか
URL：<https://www.onizuka.co.jp>



[上] 子ども図書館などのエンタメ機能も搭載した無料充電ステーション「ONICO」

[下] 地域住民だけでなく外国人観光客も集い、にぎわいをみせる

公益財団法人ソニー音楽財団
子どもたちへの良質なクラシック音楽の提供
および音楽を通じた教育活動助成や
若手演奏家の支援

【活動地域：全国各地】

ソニー音楽財団は、1984年の設立から一貫して子どもの成長に合わせたクラシック・コンサートの企画制作や若手音楽家への支援に取り組んでいる。

「Concert for KIDS」シリーズは、未就学児と一緒に家族で楽しめるクラシック・コンサートのパイオニアとして信頼を集め、開催回数は300回(総来場者数138,000人)を超える。世界で活躍する太鼓芸能集団「鼓童」とのコラボレーションなど、多様なプログラムに進化し、昨年度は20年の節目に初めてフル・オーケストラ公演を実現した。2014年には「子どもたちに贈るスペシャル・コンサート・シリーズ～10代のためのプレミアム・コンサート」をスタート。小学1年生～19才の青少年に向け、幅広いテーマで世界トップレベルのアーティストたちによる公演を開催。出演者による曲目解説や体験ワークショップなどの対話プログラムに定評がある。そのほか、若手チェリスト・指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を実施している。

さらに2019年には、地域・環境・経済状況などに左右されることなく、より多くの子どもたちが音楽に触れることのできる社会を目指し、「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」を設立。同基金はSDGs「質の高い教育をみんなに」に通じ、第1回目は音楽を通じた教育活動に取り組むNPO法人や教育機関など、全国14団体に総額935万円を助成した。

2020年は「ソニー音楽財団 新型コロナウイルス対策特別支援プロジェクト」を立ち上げ、子どもたちを対象に活動する若手演奏家や団体へ総額5,000万円規模の支援を行う。これからも「For the Next Generation」の精神のもと、音楽を通して感性豊かな心を育み、明るい未来を築いていく。

評価ポイント

- 創意工夫に富むプログラムを通して、さまざまな子どもたちの豊かな感性を育てている。
- 一貫して音楽を通じた次世代育成に寄与し、時代に即して事業を幅広く展開している。



[上]「Concert for KIDS～0才からのクラシック®～」は、子どもたちが本物に接するだけでなく、子育て中の親にとっても癒しの時間となっている

[下]「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」助成贈呈式
その高い注目度から、さまざまなメディアで当日の様子が配信された

公益財団法人ソニー音楽財団
団体プロフィール
[2020年9月現在]

- 団体所在地：東京都千代田区
設立年：1984年
基本財産：8億5,914万円
職員数：12名
主な事業：コンサートの
主催・企画制作、若手演奏家の支援、
音楽教育活動への助成など
URL：<https://www.smf.or.jp/>

株式会社原田

未来の音楽文化のための芸術文化支援活動

【活動地域：群馬県】

洋菓子・ガトーラスクを主力商品に、群馬県新町に根ざして菓子製造業を営む原田。お菓子と芸術文化の融合を通して感動を発信する場として、2010年から本社工場シャトー・デュ・エス・ポワールの1階を開放し、上質なアート空間を演出しながら地域住民に向けたコンサートを開催している。

出演者の選定・交渉から、集客やチケット管理、当日運営まですべて社員の手で行う。手づくりで温かみのあるコンサートは、出演者・来場者ともに評判が高く、企画は1年半先まで決まっている。クラシック、ジャズ、雅楽、落語など、毎月さまざまな音楽分野の著名アーティストが出演するほか、年間1割を新規に依頼。来場者は約600名のコンサート会員「友の会」はじめ県内外から幅広く訪れ、当日のキャンセル待ちも多い。チケット代から集まった売上金は高崎市や被災地支援などへ全額寄付している。

さらに、同コンサートから発展した新たな音楽支援も生まれている。高崎市出身の実力派ピアニスト・金子三勇士氏による「未来のピアニスト育成事業(JPC)」がその一つだ。テクニック重視ではなく将来性を見越して全国から優秀者を選出し、同氏の指導を経て3年に一度行われる「ハンガリー子どものためのバルトーク国際ピアノコンクール」への出場機会を提供する。同社および協力団体が会場運営費や派遣旅費などを全面的に支援するほか、優秀者は同社ホールでのコンサートに出演し、ピアニストとして活躍していくことを後押ししている。

近年では文化事業に関心を持ち、入社を希望する学生も増えてきた。これからも地域に愛されながら、香り高い文化を築き、人々の豊かなくらしに寄りそっていく。

評価ポイント

- 地域に密着しながら質の高い活動を継続し、地域交流に貢献している。
- 地域貢献から次世代育成へと支援の幅を広げ、音楽文化の発展に寄与している。



[上] コンサートは毎月定員の200席が埋まり、アーティストから逆に出演オファーを受けることもある
 [下] 派遣選考会の集合写真。地区大会で選ばれた20名が出場し、うち6名がハンガリーでのコンクールに参加した

株式会社原田
 企業プロフィール
 [2020年10月現在]

● 本社所在地：群馬県高崎市
 設立年：1942年(創業1901年)
 資本金：1,000万円
 従業員数：1,066名
 主な事業：洋菓子製造および
 全国主要百貨店や商業施設での
 自社社員による販売
 URL：<http://www.gateaufesta-harada.com>

株式会社琉球新報社

琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭

【活動地域：沖縄県】

琉球新報社は1893年に設立され、県内初の日刊新聞「琉球新報」を発行している。同社は文化事業の一つとして、「琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭」を主催。日本社ビル内の「琉球新報ホール」を活用する目的で1966年に始まった同事業は、古典芸能の正しい継承と発展を目指し、公正かつ厳格な審査によって卓越した新進実演家を発掘・育成している。

当初から一貫して分野を古典舞踊と古典音楽（三線・箏曲・太鼓・笛・胡弓）に定め、3段階の部門（新人賞・優秀賞・最高賞）を設置。同コンクールは「芸コン」の愛称で親しまれ、若手芸能家の登竜門として広く定着している。受験者は県内外・海外から、年齢層も10代から70代まで職業も幅広く、54年間で延べ63,048人が挑戦してきた。各流派から選出された約120人の審査員による審査を経て、最高賞受賞までは10年以上の芸歴が求められている。

披露の場である芸能祭を経験した受賞者は、その技量が認められた実演家・指導者として幅広く舞台で活躍し、後進の育成にも尽力している。過去に輩出された多くの重要無形文化財保持者や人間国宝たちは、沖縄の伝統芸能の質を高め、地域の誇りにつなげている。さらに、2011年からは「八重山古典芸能コンクール・芸能祭」として地域の芸能振興に取り組むほか、2017年には小学4年生～中学2年生を対象とした「若衆芸術祭」を創設。さらなる裾野の拡大と次世代育成に努める。

子どもから大人まで、一途に芸の道に携わることのできる仕組みを半世紀以上も築いてきた。技とともに受け継がれていく琉球の心は、永遠の光となり、未来を生きる人々を照らし続けていく。

評価ポイント

- 新進芸能家の登竜門として、長年にわたり沖縄の伝統芸能を守り、継承に貢献している。
- 幅広い事業を通してさまざまな世代や地域をつなぎ、人々の誇りを創出している。



株式会社琉球新報社
企業プロフィール
[2020年10月現在]

●
本社所在地：沖縄県那覇市
設立年：1893年
資本金：1億9,232万円
従業員数：293名
主な事業：新聞発行のほか、
スポーツや教育、文化芸術、
伝統芸能に関する事業の企画運営
URL：<https://ryukyushimpo.jp/>



[上]「第52回琉球古典芸能コンクール」舞踊・新人部門の審査風景

[下]「琉球古典芸能祭」は、毎年11月下旬に琉球新報ホールで5日間行われる。写真は第54回・琉球古典音楽斉唱を披露する受賞者ら

株式会社資生堂

資生堂ギャラリーの企画・運営

【活動地域：東京都】

1919年以降、民間では日本最古のギャラリーである「資生堂ギャラリー」は、「新しい価値の発見と創造」を当初からの理念とし、新進作家を継続的に発掘・支援している。

2006年からは新しい美との出会いの場として若手現代アーティストの公募展「shiseido art egg」にも注力。毎年、ポートフォリオと同ギャラリーでの展示プランを募集し、3人(組)のアーティストを選出する。入選者は担当キュレーターとの話し合いを重ね、3週間の個展をつくりあげるほか、展示協力や広報発信、カタログ制作なども同社が全面的にサポート。最終的に、さまざまな分野の審査員3名により「shiseido art egg賞」が選ばれる。展覧会后、入選者は国内外で活躍し高く評価されており、作家同士や審査員とのコラボレーションといった新たな展開にもつながっている。art egg以外にも、展覧会をきっかけにアーティストが店舗ディスプレイや音楽制作などにかかわり、事業活動との連携を生み出している。

さらに、2019年にギャラリー創設百周年を迎え、同社がなぜメセナに携わってきたのか、その意義や「資生堂らしさ」を捉え直し、創業者精神を伝える活動の社内還元にも目を向ける。art eggでは社員に向けて、「アートをビジネスにつなげる」をテーマに審査員による講演会を実施。そのほか、イギリスの建築家集団ASSEMBLEを招待した社内ワークショップを行い、モノづくりや美意識について考えるきっかけを創出した。

昨年新たに企業ミッションを“BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD (ビューティーイノベーションでよりよい世界を)”と定め、ESG経営にC(カルチャー)も取り込み、環境・社会・文化の相乗効果で社会課題に取り組む。次の100年に向けて、アートをイノベーションのトリガーとし、社会価値を創造する挑戦は続いていく。

評価ポイント

- 創業者精神を受け継ぎながら、時代の変化を捉え、アートによる社会的価値創造へチャレンジしている。
- 経営の中に文化を取り込み、社内の統一認識を高め、社会課題にも取り組んでいる。



【上】「第13回 shiseido art egg 遠藤薫展」(2019年)
今では国際的に活躍する宮永愛子、久門剛史、川久保ジョイなども輩出された
【下】イギリスの建築家集団ASSEMBLEによる社員参画ワークショップの様子

株式会社資生堂
企業プロフィール
[2020年10月現在]



本社所在地：東京都中央区
創業年：1872年
資本金：645億円
従業員数：約48,000名
主な事業：化粧品事業を中心としながら、レストラン、教育・保育事業など幅広く展開
URL：<https://corp.shiseido.com/jp/>



萩原なつ子 | 立教大学・教授／(認特)日本NPOセンター代表理事 ※審査委員長

新型コロナ禍にあって、最も印象に残っていることは、ドイツのメルケル首相が、文化支援を政府の優先順位リストの最上位にあると明言したことです。コロナ時代にあるからこそ、アーティストや文化的イベント、芸術の存在は国民が文化的生活を送るために重要であるという考えを示したのです。今回応募されてきたメセナ活動の一つひとつが爽やかな風であったり、香りや音をイメージさせてくれるものであったりと、私の中に新しい視点や感性を呼び覚ましてくれるものばかりでした。メセナ活動は社会を、地域を、一人ひとりを明るく、元気にする、「心のビタミン」なのかもしれません。メセナアワードがメセナ活動を応援する力となることを願っています。

はぎわら・なつこ ● お茶の水女子大学大学院修了。博士(学術)。(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラム・オフィサー、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授等を経て、現職。専門は環境社会学、非営利活動論。



佐倉 統 | 東京大学大学院情報学環・教授 理化学研究所革新知能統合研究センター・チームリーダー

日本の社会は多様性が少ないと、よくいわれる。一見すると、たしかに人種や言語などの多様性は諸外国に比べて著しく低い。だが、今回初めてメセナアワードの選考に参加して、この見方が皮相的であることに気づかされた。さまざまな業種と規模の企業が、それぞれの持ち味を活かして、実に多様なメセナ活動を展開している。その幅の広さと多彩さには、文字通り目の眩み思いだった。これは裏を返せば、審査がとて難渋したということである。一つの物差しでは優劣がつけられない。今回選ばれなかった活動や団体も、それぞれがキラリと光るすばらしさを持っていた。ちょっと惜しかった、というのではない。異なる質の魅力を放っていて、それを測りきる物差しを審査員が持っていなかったということである。

さくら・おさむ ● 1960年東京生れ。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。科学技術と社会の関係を進化論的に研究考察中。主著に「『便利』は人を不幸にする」(新潮選書)、「おはようからおやすみまでの科学」(ちくまプリマー新書)など。



中島信也 | 株式会社東北新社取締役副社長／CMディレクター

コロナの影響が本格的に表れるのは次のエントリーだと想定されるが、本業すら危ぶまれる企業が多くある中、メセナ活動を執り行うというのは企業の根源的かつ本質的な意志の表出だと思う。図らずも今年のアワードもそうした「企業の強い意志」が表出したものが受賞した。芸術文化を支える人材を辛抱強く育み続けている鹿島美術財団の活動。鹿島の「本気」が伝わる。優秀賞各賞もその活動の源は企業の「本気」である。始まりは社長一人の「本気」の好きかもしれない。でもそれによって社員たちの心に「本気」の好きが育ち、企業が元気になっていっているのならば、どんな状況下にあれメセナはしっかりと存在の意義を持ち続けることができる筈だ、とは私は考える。

なかじま・しんや ● 1959年福岡生まれ大阪育ちの江戸っ子。武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒。デジタル技術を駆使した娯楽性の高いCMで数々の賞を受賞。武蔵野美術大学客員教授(情報デザイン学)、金沢工業大学客員教授(メディア情報学)。



仲町啓子 | 実践女子大学教授／秋田県立近代美術館特任館長

私はキャリアの大半を大学人として過ごしてきました。それが2016年より秋田県立近代美術館の館長(今年より特任館長)となり、このたびメセナアワードの選考委員に加わらせていただき、美術と社会、そして企業と芸術・文化のあり方に目をむける機会を得て、たいへんうれしく思います。しかしながら、審査資料を初めて読んだときは、正直いって途方に暮れました。財団規模の活動とそれ以外の活動をどのように優劣をつけて評価していったらいいのか、困惑しました。ただ、審査を通じて気づいたのは、メセナ活動は規模の大小ではなく、企業がどれだけ真摯に現代の社会と向き合っているかを見極めることこそ肝要であるということです。

なかまち・けいこ ● 東京大学大学院人文科学研究所博士課程単位修得退学。専門は日本近世美術史。特に琳派や浮世絵研究を専門とする。実践女子大学香雪記念資料館長を兼任し、女性画家の作品の収集・研究・展示も行う。



山口 周 | 独立研究者、著作家、パブリックスピーカー

昭和の人たちが「三種の神器」として崇めた家電があまねく行き渡り、すべての人が「安全で便利で快適な生活」を送れるようになったいま、私たちは「文明化の終わった時代」を生きています。文明開化以来、宿願となっていた「文明的豊かさの獲得」がついに成し遂げられたのが、現在という時代です。しかし、これはまた困ったことでもあります。目標を失った人々は生きがいもまた失ってしまうからです。私たちはこれから、何を目指していけばいいのでしょうか?おそらくその答えは「文明的豊かさ」から「文化的豊かさ」への転換ということになるのだらうと思います。今回応募された数々のすばらしいメセナ活動に関する報告を読んで、強くそれを感じました。ありがとうございます。

やまぐち・しゅう ● 電通、ポストン・コンサルティング・グループ等で企業戦略策定、文化政策立案、組織開発等に従事した後、独立。現在は、独立研究者、著作家。著書に「ニュータイプの時代」「世界のエリートはなぜ『美意識』を鍛えるのか?」など



尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長

今年も優れた数々のメセナ活動の案件が寄せられ、これからのメセナ活動の活性化に資するメセナアワードが選ばれました。学術的に優れた地道な美術研究に光をあて長年支援している活動、食文化と童話を結びつけ将来の夢に結びつけている活動、地方で防災意識を育み街を活性化させている活動、クラシック音楽を通じた次世代育成活動、琉球の古典芸能の継承活動、ESGにカルチャーを加えたESG活動などである。今年の受賞活動は継続的学術支援や地方活性化、次世代育成等の社会課題解決など、当協議会の目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造につながり、アフターコロナの方向性を示唆する内容であった。

おざき・もとき ● 1972年花王石鹸株式会社(現花王株式会社)入社、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長を歴任し、2002年取締役執行役員、2004年代表取締役社長執行役員、2012年取締役会会長、2014年退任。公益財団法人新国立劇場運営財団理事長、野村證券株式会社社外取締役、カンオ計算機株式会社社外取締役。

※文化庁長官賞の選考には、文化庁担当者が加わりました。

これまでの受賞活動 [1991-2019]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2019		
メセナ大賞	[株] 竹中工務店	木造モダン建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信
アートやで中之島賞	京阪ホールディングス [株]	京阪電中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1 (ビーワン)」における社学・地域連携文化活動
文具を超える文具賞	ココヨ [株]	「ココヨデザインアワードプロダクト」プロジェクト
耳を澄ませば心に響く賞	日本ユニシス [株]	川島成道コンサートプログラム
世界と島で踊りま賞	[株] パノナグループ	Awaji Art Circus 2018
花とアートの森あわせ賞	六花亭製菓 [株]	六花の森の企画・運営
文化庁長官賞	キャンノン [株]	綴プロジェクト

2018		
メセナ大賞	[株] 講談社	本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
みんな笑顔で賞	アコム [株]	「笑顔のおてつだい」パリアフリーコンサートアコム「みる」コンサート物語
アートで未来盛り上げ賞	損害保険ジャパン日本興亜 [株]	SOMPOアート・ファンド
芸術創庫賞	[株] 東横イン	ART FACTORY 城南島の運営
酒芸の極み賞	八戸酒造 [株]	sake x art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み
瞬間の芸術賞	富士フイルム [株]	「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ FUJIFILM SQUARE (フジフイルム スクエア) の活動
文化庁長官賞	べんてる [株] キャンノンマーケティングジャパン [株]	校舎の思い出プロジェクト

2017		
メセナ大賞	三菱地所 [株]	三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)
アートの玄関賞	[株] アーバネットコーポレーション	アートミーツアーキテチャー・コンペティション
しまんちゅ心と技賞	[株] 沖縄タイムス社	沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭
地域光らせ賞	[株] ジェイティービー	JTB交流文化賞
プラツと音楽賞	[公財] 東日本鉄道文化財団	駅コンサートの開催
街が踊る賞	ボラス [株]	南越谷阿波踊り
文化庁長官賞	富士ゼロックス [株]	文化伝承活動

2016		
メセナ大賞	日本毛織 [株]	工房からの風
緑の下発掘賞	[株] CBCテレビ	CBCクラブ文化賞(くちなし章)
若手員画賞	昭和シェル石油 [株]	シェル美術賞
建築文化接近賞	[株] 竹中工務店	季刊誌「approach」の発行
東京なかつまち芸芸賞	東京ミッドタウンマネジメント [株]	Tokyo Midtown Award 2015
子どもに夢を半世紀賞	東燃ゼネラルグループ	東燃ゼネラル児童文化賞
文化庁長官賞	日本トランスオーシャン航空 [株]	JTA-RAC あおぞら図画コンクール

2015		
メセナ大賞	大日本印刷 [株]	ルーヴルー—DNP ミュージアムラボを起点とした美術鑑賞ワークショップ
志マッチング賞	サントリーホールディングス [株] [公財] サントリー芸術財団	ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金
夢ものづくり賞	しずおか信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり活動
瞳かがやく賞	島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート
写真伝賞	富士フイルム [株]	“PHOTO IS” 想いをつなぐ。30,000人の写真展

音でつなく世界賞	ローム [株] [公財] ロームミュージックファンデーション	京都・国際音楽学生フェスティバル2014
文化庁長官賞	[株] 古今伝授の間香梅	古今伝授の間の維持管理および一般公開

2014		
メセナ大賞	[公財] ギャラリーエークウッド	“建築・愉しむ” ギャラリーエークウッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール [株]	すみだ川アートプロジェクト2013:江戸を遊ぶ—「ないまぜや!」鶴屋南北
華のアート賞	[株] 資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	[株] 電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営 [株]	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	[株] 琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車 [株]	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2013		
メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産 [株]	エキブドシネマ—埋もれた名作映画の発掘・上映—
学びの玉手箱賞	SCSK [株]	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	[株] 損害保険ジャパン [公財] 損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車 [株]	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所 [株]	障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラとアートコンクール」

2012		
メセナ大賞	アサヒビール [株]	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キャンノン [株]	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	[株] 千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車 [株]	ココロハコプロジェクト—芸術・文化を通じた復興支援活動—
四季のそよかぜ賞	[株] 帆風	帆風美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所 [株] [株] イムス [株] 西日本新聞社	三菱地所アルティアムの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話 [株]	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動

2011		
メセナ大賞	千島土地 [株]	「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」～創造的なまちづくりへの挑戦
酒唄里づくり賞	朝日酒造 [株]	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス [株]	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテック/ミュージアム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	[公財] 東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング [株]	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓 [株]	50年にわたる月刊児童誌「サイロ」の発行

2010		
メセナ大賞	中村プレイス [株]	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都プライムホテル [株]	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	[株] 資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷 [株]	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	[株] ニコン	—写真文化とともに歩む—ニコンソロンの運営と活動
日本画応援賞	[財] 山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA [株]	音楽による次世代育成の多角的活動—TOA Meet! Music! Concept—

2009

メセナ大賞	第一生命保険[相]	第一生命ホールを拠点としたNPOトリート・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	[株]シベール	シベールアリーナ&運筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	[株]トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベスト・コラボレーション賞	明治安田生命保険[相]	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道[株]	中之島線にわ橋駅「アートエリアB1」における社学・地域連携文化活動

2008

メセナ大賞	サントリー[株]	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	[株]伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかろう劇場賞	佐藤電機[株]	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	[財]竹中大工道具館	竹中大工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車[株]	「トヨタコミュニティコンサート」～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	[株]ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	[財]ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007

メセナ大賞	[株]資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設[株]	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	[財]東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険[相] [財]ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア[株]	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳壇ネットワーク賞	マルホ[株]	全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行
文化庁長官賞	[財]アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006

メセナ大賞	[株]ベネッセコーポレーション [財]直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	[財]岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	[株]グリーンキャブ	マリーローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス[株]	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	[財]サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設[株] [財]中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

2005

メセナ大賞	[株]三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	[株]板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	[株]イトヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	[財]京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	[株]信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	[財]住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷[株]	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営

地域文化賞	田苑酒造[株]	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	[株]崎陽軒、 [財]アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業[株]、 パナソニックモバイルコミュニケーションズ[株]、 [財]はまぎん産業文化振興財団、富士食品工業[株]、 矢島邦茂法律事務所、[株]有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	[株]損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」

2004

メセナ大賞	大日本インキ化学工業[株]	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール[株]	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	[株]希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	[財]新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	[株]鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板給国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事[株]	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター[株]	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業[株]	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	[株]フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003

メセナ大賞	[財]常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦
地域文化賞	[株]松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
舞台芸術牽引賞	[財]セゾン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	[財]ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車[株]	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業[株]	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	[株]ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産[株]	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	[財]常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002

メセナ大賞	朝日放送[株]	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設[株]	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キリンビール[株]	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器[株](TOTO)	ギャラリー・間の活動
奨励賞	凸版印刷[株]	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	[株]飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	[株]リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001

メセナ大賞	安田火災海上保険[株]	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	[財]アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	[株]INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王[株]	美術館連絡協議会への支援
アイデア賞	カスミグループ	「わたしの企画」応援します!の実施
地域文化賞	[株]駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車[株]	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	[社]浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000

メセナ大賞	第一生命保険[相]	VOCA展の開催
育成賞	[財]アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力[株]	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キャンノン[株]	キャンノン写真新世紀の実施
地域賞	[株]神戸酒心館	神戸酒心館ホールへの運営
組織支援賞	三洋電機[株]	大阪シンフォニーホールへの支援活動
企業理念賞	日産自動車[株]	"子どもの想像力育成"に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気[株]	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999

メセナ大賞	[株]東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券[株]、松下電器産業[株] 日本航空[株]、トヨタ自動車[株]	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス[株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険[株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険[相]	いずみホールへの運営
メセナ普及賞	カルビー[株]ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998

メセナ大賞	朝倉不動産[株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業[株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力[株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株]ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株]両国シティコア	シアターへの運営
メセナ地域賞	[財]たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール[株]	キリンプラザ大阪の運営

1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発[株]	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業[株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラーベンツグループ	タイムラーベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施
メセナ奨励賞	[株]ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株]みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓[株]	十勝に根ざした芸術文化活動

1996

メセナ大賞	アサヒビール[株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャンノン[株]	[アートラボ]の企画・運営
メセナ育成賞	[株]毎日新聞社	[第64回日本音楽コンクール][主催 毎日新聞社・ 日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株]ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷[株]	[欧米のポスター100]復刻事業
メセナ奨励賞	[株]海文堂書店	[「アート・エイド 神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財]八十二文化財団	心の豊かさを求めて〜八十二文化財団10年のあゆみ〜
メセナ普及賞	大日本印刷[株]	[「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」]10周年企画の実施

1995

メセナ大賞	TOA[株]	ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財]京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム〜キモノから生まれたゆりの美〜」展の開催など
メセナ育成賞	[株]パルコ	「URBANART(アーバンアート)」の開催
メセナ企画賞	三菱愛報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY 〜アジア子供アートフェスティバル〜の実施
メセナ国際賞	[財]大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和音楽祭」「青少年のための音楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財]三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994

メセナ大賞	サントリー[株]	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	[株]タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	[株]東急文化村	シアター・コクーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類[株]	美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動
メセナ国際賞	[財]日航財団	世界子どもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	[株]あさば旅館酒蔵閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック[株]	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	[財]日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993

メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	[財]トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス[株]	日本美術修復計画への支援
	[株]南日本放送	MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	[財]東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険[相]	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業[株]	グローブ座への支援
	[財]ROOM ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992

メセナ大賞	[株]すかいらーく	[財]東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	[財]未永文化振興財団	未永文化センターの運営
	びあ[株]	PF9'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	[財]ポーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	[株]紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シャチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム[株]	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	[株]紅三	ベニサンスタジオ、ベニサンピットの運営

1991

メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	[株]INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ[株]	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵[株]	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業[株]	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン[株]	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン[株]	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車[株]	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油[株]	モービル・ライブ・サウンズの提供

メセナアワード2021に向けて

This is MECENAT 2020 認定活動一覧

時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に光をあてる認定制度。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施するメセナ活動を募集、審査会を開催しています。認定活動にはメセナマークを発行、協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信します。認定活動の中から、特に優れた7活動を翌年の「メセナアワード」で表彰します。

登録活動など詳細については、WEBサイトに掲載しています

<http://www.mecenat-mark.org>

企業名	本社所在地	活動名
株式会社アーバネットコーポレーション	東京都	● アートミーツアーキテクチャー・コンペティション
株式会社IHIエスキューブ	東京都	● 美術館情報サイトArt inn
アコム株式会社	東京都	● 「笑顔のおてつだい」ハリアフリーコンサート アコム「みる」コンサート物語
アサヒグループホールディングス株式会社	東京都	● アサヒビール大山崎山荘美術館 ● 岩手県被災地域の郷土芸能支援「アサヒグループ・コミュニティ助成事業」
朝日放送グループホールディングス株式会社	大阪府	● ABCラジオ「上方落語をさく会」
株式会社伊藤園	東京都	● 第三十一回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞
公益財団法人伊藤忠記念財団	東京都	● すべての子どもたちに読書のよろこびを
株式会社インターネットイニシアティブ	東京都	● TWILIGHT CONCERT ● ベルリンフィル定期公演のインターネットライブ配信(無料)
MS&ADインシュアランスグループ	東京都	● 令和2年度「地域住民のためのコンサート」 (「三井住友海上文化財団 とぎめくひととき」公演)
大阪ガス株式会社	大阪府	● OMS(扇町ミュージアムスクエア)戯曲賞を通じた関西演劇の支援/ 「第27回OMS戯曲賞」スタート ● Daigasグループにおける児童養護施設の子どもたち向け 「ともじびこども劇場」と「あつまれ!ピッコロひろば」の取り組み ● Daigasグループにおける児童養護施設の子どもたちへの「食」の取り組み
株式会社大林組	東京都	● 広報誌「季刊大林」の発行
沖縄タイムス社	沖縄県	● 第73回沖展
鬼塚電気工事株式会社	大分県	● プロジェクト ONICO
花王株式会社	東京都	● 花王ファミリーコンサート
公益財団法人鹿島美術財団	東京都	● ポストン美術館所蔵日本美術品調査図録 刊行 ● 鹿島美術財団賞
キヤノン株式会社	東京都	● 写真新世紀 ● 綴プロジェクト
株式会社久原本家グループ本社/ 一般社団法人だんだんボックス	福岡県	● くばらだんだんアート
株式会社熊平製作所	広島県	● 小冊子「抜萃のつづり」の発行
京阪ホールディングス株式会社	大阪府	● 京阪電車中之島線なにわ橋駅 「アートエリアB1(ビーワン)」における社会学・地域連携文化活動
株式会社講談社	東京都	● 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
コクヨ株式会社	大阪府	● 「コクヨデザインアワードプロダクト」プロジェクト

企業名	本社所在地	活動名
サミット株式会社	東京都	● 第30回 大宮八幡宮「杉並花笠祭り」
株式会社産業経済新聞社	東京都	● 第67回産経児童出版文化賞
三和酒類株式会社	大分県	● 【季刊 iichiko】の発行
株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー	東京都	● GSユアサ 小学生 ECO絵画コンクール
株式会社シーノオフィス/春 風 SHUNPUO	福岡県	● 優れた女性作家を創出し、日本のアート市場活性化のための新たな価値づくり
株式会社CBCテレビ	愛知県	● CBCクラブ文化賞(くちなし章) ● 「第16回CBCこども絵画展」等を通じた次世代アーティストの育成・支援活動
ENEOSホールディングス株式会社	東京都	● ENEOS童話賞 ● ENEOS音楽賞 ● ENEOS児童文化賞
株式会社JTB	東京都	● JTB旅行文化講演会 ● JTB交流創造賞
四季株式会社(劇団四季)/ 一般財団法人舞台芸術センター	神奈川県/ 東京都	● 美しい日本語の話し方教室 ● こころの劇場
株式会社静岡銀行	静岡県	● しずおかキッズアカデミー
しずおか焼津信用金庫	静岡県	● 地域資源循環型も、人、夢づくり支援活動
株式会社資生堂	東京都	● 資生堂ライフワークオリティーマイクアップ ● LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES ● 資生堂オウンドメディア「花椿」~現代に生きる女性に寄り添い、生活のヒントを発信~ ● 企業文化活動による新たな価値創造 ● 資生堂アートハウスの企画・運営 ● 資生堂ギャラリーの企画・運営
清水建設株式会社	東京都	● シミズ・オープン・アカデミー
シミックホールディングス株式会社	東京都	● 中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール
新ケミカル商事株式会社	東京都	● 伝統芸能を楽しむ会 ● NSシンフォニーオーケストラの音楽活動に対する支援 ● 北九州音楽協会の音楽活動への支援
株式会社スズケン	愛知県	● 白鳥おどり in コージュ高鷲
積水ハウス株式会社	大阪府	● 絹谷幸二 天空美術館
総合警備保障株式会社(ALSOK)	東京都	● 伝統文化の体現・継承~ALSOK獅子舞部による活動~
公益財団法人ソニー音楽財団	東京都	● ソニー音楽財団 子ども音楽基金 ● 齋藤秀雄メモリアル基金賞 ● Concert for KIDS~0才からのクラシック@~/~3才からのクラシック@~/ ● ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティコンサート in 仙台
損害保険ジャパン株式会社	東京都	● SOMPO美術館(公益財団法人 SOMPO美術財団) ● FACE 2021 ● 損保ジャパン人形劇場「ひまわりホール」 ● 未来を担う小・中学校を対象とした「対話による美術鑑賞教育支援活動」の展開 ● SOMPOパリンアートカップ2020 ● SOMPOアート・ファンド
第一生命保険株式会社	東京都	● 認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークへの支援 ● VOCA展の特別協賛 ● 第一生命ギャラリーの運営
大正製薬ホールディングス株式会社	東京都	● 公益財団法人上原美術館の支援
大日本印刷株式会社	東京都	● DNP Museum Infomation Japan 「artscape」 ● ワークショップを通じた価値共創活動 ● DNP京都太秦文化遺産ギャラリー ● MMM(メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モントリ)の活動

企業名	本社所在地	活動名
大日本印刷株式会社/ 公益財団法人DNP文化振興財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> グラフィック文化に関する学術研究助成 ギンザ・グラフィック・ギャラリー (ggg) 京都dddギャラリー DNPグラフィックデザイン・アーカイブ CCGA現代グラフィックアートセンター
大和ハウス工業株式会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> Daiwa Sakura Aid (ダイワサクラエイド)
株式会社竹中工務店	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 季刊誌 [approach] 本誌およびwebの制作・発行 木造モダニズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信
株式会社竹中工務店/ 公益財団法人ギャラリーエークワッド	東京都	<ul style="list-style-type: none"> フィリップ・ワイズベッカーが見た日本 大工道具、たてもの、日常品 一人・建築・都市を記憶する—レンズ付フィルムによる写真展「100+20人の東京 2019-2020~South編~」 AINO AND ALVAR AALTO Shared Visions アイノとアルヴァ ニ人のアールト 建築・デザイン・生活革命 Innovations in Wood Bending Technology & Design of Furniture 木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン マギーズセンターの建築と庭—本来の自分を取り戻す居場所—
田辺三菱製薬株式会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 田辺三菱製薬史料館の運営
TOA株式会社	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」 TOA Music Workshop
田苑酒造株式会社	鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> 「田苑酒蔵サロンコンサート」の開催
株式会社電通	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 「広告小学校」プロジェクト 電通グループ チャリティコンサート ～震災復興のために。TSUNAMIヴァイオリンとともに～
株式会社東京ソワール	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 僕の私のフォーマルウェア
株式会社東京放送ホールディングス	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 第22回DigiCon6 ASIA
東京ミッドタウンマネジメント株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> TOKYO MIDTOWN AWARD 2020 (デザインコンペ、アートコンペ)
株式会社東横イン	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 浮世絵館の運営 元麻布ギャラリーの運営 ART FACTORY 城南島の運営
凸版印刷株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 印刷博物館の20年間の活動の集大成として「印刷文化学」の構築を目指した新たな活動 トッパンチャリティコンサート
トヨタ自動車株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> トヨタ青少年オーケストラキャンプ トヨタミュージックライブラリー トヨタコミュニティコンサート ネットTAM ウィーン・プレミアム・コンサート
日機装株式会社	石川県	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人 宗桂会の創立、活動支援
公益財団法人ニッセイ文化振興財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ニッセイ名作シリーズ
日本毛織株式会社	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> 工房からの風
日本新薬株式会社	京都府	<ul style="list-style-type: none"> 日本新薬こども文学賞
日本電気株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> パラアートプロジェクト
日本トランスオーシャン航空株式会社	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> JTA/RAC あおぞら図画コンクール
日本ユニシス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 川島成道コンサートプログラム(目の不自由な方のご招待及びボランティア社員によるサポート、地域の方向けの体験型コンサート)
株式会社ヌマザワ	山形県	<ul style="list-style-type: none"> ヌマザワの地域貢献活動
野村ホールディングス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 末家焼 ひろ窯支援 「野村美術賞」
株式会社長谷工コーポレーション	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 長谷工 住まいのデザインコンペティション 奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み 長谷工マンションミュージアム

企業名	本社所在地	活動名
株式会社/バンナグループ	東京都	<ul style="list-style-type: none"> Awaji Art Circus 2020
株式会社原田	群馬県	<ul style="list-style-type: none"> 「未来のピアニストを」ジャパンピアノコンペティション 芸術文化を通して地域貢献活動の実施
公益財団法人東日本鉄道文化財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 地方文化事業支援 海外鉄道研修生受入れ(フェローシップ研修、フォローアップコース) 工業高校生がつくる鉄道展 東京ステーションギャラリー「教育普及」シリーズ 旧新橋停車場 鉄道歴史展示室 駅コンサート開催
東日本電信電話株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い層に向けたメディア・アートによる2020年度教育普及活動「CC キッズ・プログラム 2020」
公益財団法人福武教育文化振興財団	岡山県	<ul style="list-style-type: none"> 教育文化活動助成事業(教育・文化振興による地域社会課題の解決や価値創造に対する助成事業) 対話探究型鑑賞システムを運用した地域文化芸術資源によるアートプロジェクト
株式会社フジカワ画廊	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 美術館企画展展示への出品協力
富士フィルム株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 写真文化の維持・発展に貢献するフジフィルム・フォトコレクションの活動 写真文化を守り育むことを基本理念とした富士フィルムフォトコンテストの活動 「PHOTO IS」想いをつなぐ。10万人の写真展 写真文化の記録的価値とカメラの歴史的進化を楽しめる写真歴史博物館の活動 富士フィルムフォトサロン
プリモ:ジャパン株式会社	北海道	<ul style="list-style-type: none"> RINGPROJECT 職業体験
公益財団法人ベネッセこども基金	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい支援ワークショップ「音と光の動物園」 親子でチャレンジ国際理解!ちびっこおえかきコンテスト
株式会社ベネッセホールディングス/ 株式会社ベネッセコーポレーション	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸内国際芸術祭 めざせ!ガンバリスター☆ プロジェクト ベネッセスタードーム~プラネタリウムを通じた地域貢献活動~ 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」をつくるコンクール
べんてる株式会社/ キャンノンマーケティングジャパン株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の思い出プロジェクト
株式会社ホテルオークラ東京	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 芸術・文化活動を支援する継続的ファンド「The Okura Tokyo Cultural Fund」 ホテルオークラ音楽賞 The Okura Tokyo ロビーコンサート25
ボラス株式会社	埼玉県	<ul style="list-style-type: none"> 南越谷阿波踊り
株式会社みずほフィナンシャルグループ	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 成人の日コンサート
三菱地所株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 2020年度 三菱地所の Shall Weコンサート(出張コンサート) 第19回キラキラとアートコンクール
株式会社みやもと	栃木県	<ul style="list-style-type: none"> 栃木のヒーロー「藤原秀郷」伝説(栃木の武将「藤原秀郷」をヒーローにする会)
明治安田生命保険相互会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 「愛と平和のチャリティコンサート」と「未来を奏でる教室」 ふれあいコンサート
ユニオンツール株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ユニオンツール クラシック プログラム
読売新聞社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保存・修復読売をよにより賞
株式会社リクルートホールディングス	東京都	<ul style="list-style-type: none"> クリエイションギャラリーG8 ガーディアン・ガーデン
株式会社リソー教育	東京都	<ul style="list-style-type: none"> リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第22回トーマス・コンサート リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第16回クリスマスバレー公演 東京バレー団「くるみ割り人形」
株式会社琉球新報社	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> 琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭
六花亭製菓株式会社	北海道	<ul style="list-style-type: none"> 中札内美術村の企画・運営 六花の森の企画・運営

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2020年10月1日現在 | 五十音順]

正会員 [119社・団体]

[株]アーバネットコーポレーション	カトーレック[株]	[株]竹中工務店
[株]I&S BBDO	キッコーマン[株]	千島土地[株]
[株]IHIエスキューブ	キヤノン[株]	中部日本放送[株]
[株]AOI Pro.	京セラ[株]	TOA[株]
アコム[株]	[株]幻冬舎	[株]テレビ朝日
朝倉不動産[株]	[株]講談社	[株]テレビ東京
アサヒグループホールディングス[株]	[株]光文社	[株]電通
[株]朝日広告社	コスモエネルギーホールディングス[株]	東急[株]
[株]朝日新聞社	[株]サイバーエージェント	東京海上日動火災保険[株]
朝日放送テレビ[株]	[株]産業経済新聞社	[株]東京国際フォーラム
一帆会・昭和電工グループ	サントリーホールディングス[株]	[株]東京ドーム
エイベックス[株]	三和酒類[株]	[株]東京放送ホールディングス
ANAホールディングス[株]	GMOインターネット[株]	[株]東芝
[株]ADKクリエイティブ・ワン	[株]JTB	[株]東北新社
[株]NHKエデュケーショナル	しずおか焼津信用金庫	[株]東横イン
[株]NHKエンタープライズ	[株]資生堂	凸版印刷[株]
[株]NHKプロモーション	清水建設[株]	トヨタ自動車[株]
ENEOSホールディングス[株]	[株]集英社	中村ブレイス[株]
MS&ADインシュアランスグループホールディングス[株]	[株]小学館	日本毛織[株]
大阪ガス[株]	住友生命保険[相]	日本製鉄[株]
[株]大塚商会	積水化学工業[株]	日本電気[株]
[株]大林組	損害保険ジャパン[株]	[株]ニッポン放送
[株]沖縄タイムス社	第一生命保険[株]	[株]日本経済新聞社
鬼塚電気工事[株]	ダイキン工業[株]	[株]日本広告社
[株]オンワードホールディングス	大正製薬[株]	日本生命保険[相]
花王[株]	大日本印刷[株]	日本テレビ放送網[株]
鹿島建設[株]	[株]大和証券グループ本社	[株]ネクシィーズグループ
	大和ハウス工業[株]	野村ホールディングス[株]
		[株]白寿生科学研究所

[株]博報堂
[株]長谷工コーポレーション
パナソニック[株]
[株]原田
東日本電信電話[株]
東日本旅客鉄道[株]
久光製薬[株]
[株]ファーストリテイリング
[株]フジタ
富士通[株]
[株]フジテレビジョン
富士フィルムホールディングス[株]

[株]ブルボン
[株]ベネッセホールディングス
[株]ベネフィット・ワン
[株]ホテルオークラ東京
[株]毎日新聞社
[株]マガジンハウス
[株]みずほフィナンシャルグループ
三井不動産[株]
三菱地所[株]
明治安田生命保険[相]
ヤマトホールディングス[株]
油機エンジニアリング[株]

[株]吉野工業所
[株]読売新聞東京本社
楽天[株]
[株]リクルートホールディングス
[株]リソー教育
[株]琉球銀行
[株]琉球新報社
リンナイ[株]
ローム[株]
六花亭製菓[株]
[株]ワコールホールディングス

準会員 [31社・団体]

[特非]アートネットワーク・ジャパン
茨城県
[学法]瓜生山学園京都芸術大学
[公財]鹿島美術財団
[公財]神奈川芸術文化財団
[公財]関西・大阪21世紀協会
[公財]京都服飾文化研究財団
[公財]公益法人協会
[公財]埼玉県芸術文化振興財団
[株]シアターワークショップ
四季[株]劇団四季
[公財]新国立劇場運営財団
[公財]墨田区文化振興財団
[公財]せたがや文化財団

[公財]ソニー音楽財団
[公財]たましん地域文化財団
[税法]出塚会計事務所
東京都生活文化局文化振興部
[公財]東京都歴史文化財団
[公財]東京都歴史文化財団
東京都写真美術館
東京ミッドタウンマネジメント[株]
新潟市
[株]ニッセイ基礎研究所
[公社]日本芸能実演家団体協議会
[公財]鋸山美術館
[公財]八十二文化財団
[株]マザーズ

[公財]水戸市芸術振興財団
[公財]山口市文化振興財団
[公財]横浜市芸術文化振興財団
[公財]吉田秀雄記念事業財団

個人会員 [18名] ※お名前公開可の方のみ掲載
一花裕一 岩田武司 尾崎元規
最首孝之 斉藤恵美子 迫田時雄
白神しのぶ 添石幸伸 巽知代
永井伸和 中坪功雄 野見山 亨
福川伸次 藤岡達也 古竹孝一

[公社] 企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術・文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開しています。



2021芸術・文化による社会創造ファンド[2021 Arts Fund]

①地域文化振興および芸術・文化による地域創造、②芸術・文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、③芸術・文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成など、芸術・文化に資する活動を支援対象として、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立・運営など、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、芸術・文化への寄付を促し、未来への投資を進めていきます。



調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計データとして、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究などにも取り組んでいます。



コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究などの成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価やご提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

企業メセナ協議会HP <https://www.mecenat.or.jp/>



MECENAT
AWARDS
2020

認定・顕彰部会メンバー

「メセナアワード2020」は、企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが運営しています。

- 片島康彦 | 株式会社電通 *認定・顕彰部会長
石橋響子 | 大日本印刷株式会社
反町弘智 | 公益財団法人東日本鉄道文化財団
瀧野玲華 | 第一生命保険株式会社
中村弘子 | 株式会社JT
松原千春 | 株式会社竹中工務店

事務局：

- 尾崎元規 [理事長]
澤田澄子 [常務理事 兼 事務局長]
齊藤 望 [認定・顕彰担当]